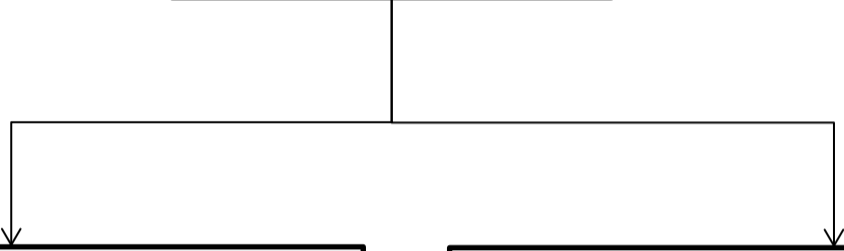


平成24年行政事業レビューシート (厚生労働省)

事業名	厚生労働科学研究費補助金		担当部局庁	大臣官房		作成責任者	
事業開始・終了(予定)年度	昭和26年		担当課室	厚生科学課		塚原 太郎	
会計区分	一般会計		施策名	VI-3-5 厚生労働分野の科学技術の研究開発を推進する			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	厚生労働科学研究費補助金取扱規程 (平成10年4月9日厚生省告示第130号)		関係する計画、通知等	・「第4期科学技術基本計画」(平成23年8月19日閣議決定) ・「国の研究開発評価に関する大綱的指針」(平成20年10月31日内閣総理大臣決定)			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	厚生労働科学研究の振興を促し、もって、国民の保健医療、福祉、生活衛生、労働安全衛生等に関し、行政施策の科学的な推進を確保し、技術水準の向上を図ることを目的とする。						
事業概要 (5行程度以内。別添可)	厚生労働行政の中でも社会的要請の強い諸問題に関する研究を実施するため、国内の試験研究機関や大学等に所属する研究者に対して、当該研究に必要な経費の補助を行っている。なお、研究課題の採択は、原則として公募で行い、専門家による評価結果に基づき、研究課題の採択の可否を決定している。(補助率10/10)						
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input type="checkbox"/> 委託・請負 <input checked="" type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他						
予算額・執行額 (単位:百万円)		21年度	22年度	23年度	24年度	25年度要求	
	予算の状況	当初予算	48,353	47,202	43,828	44,036	56,406
		補正予算	△ 604	0	0	0	
		繰越し等	△ 222	△ 305	565	679	
		計	47,527	46,897	44,393	44,715	56,406
	執行額	47,410	46,767	43,619			
執行率 (%)	99.8%	99.7%	98.3%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	21年度	22年度	23年度	目標値 (年度)
	研究の目的や成果は研究課題毎に異なるため、これらの成果を数値で示すことは困難	成果実績	—	—	—	—	—
		達成度	—	—	—	—	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	21年度	22年度	23年度	24年度活動見込
	採択件数	活動実績 (当初見込み)	件	1,594	1,571	1,558	1,313
					—	—	—
単位当たりコスト	28,700,000 (円/1件)		算出根拠	活動実績/執行額			
平成24・25年度予算内訳	費目	24年度当初予算	25年度要求	主な増減理由			
	厚生労働科学研究費研究費補助金	44,036	56,406	特別重点要求による増			
	計	44,036	56,406				

事業所管部局による点検			
	評価	項目	評価に関する説明
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	厚生労働科学研究の振興を促し、もって、国民の保健医療、福祉、生活衛生、労働安全衛生等に関し、行政施策の科学的な推進を確保し、技術水準の向上を図ることを目的とする経費であり、優先度の高い事業である。
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業となっていないか。	「第4期科学技術基本計画」(平成23年8月19日閣議決定)、「国の研究開発評価に関する大綱的指針」、「厚生労働省の科学研究開発評価に関する指針」に基づく事業である。
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	-
資金の流れ、費目・使途	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	研究事業ごとに評価委員会を設置し、各研究課題の評価を行うことにより採択課題を選定している。
	-	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	-
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	-
	-	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	-
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	事業の適切な遂行について、必要な経費に限定されている。
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	本事業の目的を達成するため、専門家、有識者の見解を踏まえ、実効性のある取組を示している。
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	研究の目的や成果は研究課題毎に異なるため、これらの成果を数値で示すことは困難。
	-	活動実績は見込みに見合ったものであるか。	-
	-	類似の事業があるか。その場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		※類似事業名とその所管部局・府省名	
○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	研究成果については、厚生労働科学研究データベース等で公表している。	
点検結果		今後も引き続き、各研究事業の適切かつ効果的な実施及び研究費予算の効率的な執行を図る必要がある。	
予算監視・効率化チームの所見			
現状通り		本事業は、厚生労働行政の中でも社会的要請の強い諸問題に関する研究を実施するため、当該研究に必要な経費の補助を行う経費であり、優先度が高く、引き続き適切な予算措置とすること。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
-		-	
補記 (過去に事業仕分け・提言型政策仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			
関連する過去のレビューシートの事業番号			
平成22年行政事業レビュー	569	平成23年行政事業レビュー	518

厚生労働省
43,619百万円



A 個人(1540課題) 40,666百万円
(1,540)

B 法人(18課題) 2,953百万円
(18)

資金の流れ
(資金の受け
取り先が何を
行っているか
について補足
する) (単
位: 百万円)

厚生労働科学研究の実施に必要な研究費

厚生労働科学研究の実施に必要な研究費

費目・使途 (「資金の流れ」 においてブロックごとに最大の 金額が支出されている者につい て記載する。費 目と使途の双方 で実情が分かる ように記載)	A.個人			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	備品費	研究機器等	480			
	消耗品費	試薬、事務用品等	123			
	委託費	モニタリング、監査等の業務委託	128			
	人件費	研究協力者への各種手当等	6			
	旅費	国内旅費及び外国旅費	3			
	その他	印刷製本費、通信運搬費等	120			
	計		860	計		0
	B.法人			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	委託費	モニタリング、監査等の業務委託	332			
	人件費	研究協力者への各種手当等	116			
	消耗品費	試薬、事務用品等	71			
	旅費	国内旅費及び外国旅費	8			
	備品費	研究機器等	3			
	その他	印刷製本費、通信運搬費等	430			
	計		960	計		0
	C.			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0
	D.			H.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	研究者A	ヒト幹細胞を用いた再生医療の臨床実用化のための基盤構築に関する研究	860	—	—
2	研究者B	肝細胞増殖因子による筋萎縮性側索硬化症に対する新規治療法の開発	550	—	—
3	研究者C	疾患特異的iPS細胞を用いた難治性疾患の画期的診断・治療法の開発に関する研究	450	—	—
4	研究者D	重症拡張型心筋症へのbridge-to-transplantation/recoveryを目指した新規治療法の開発と実践	420	—	—
5	研究者E	免疫修飾薬による多発性硬化症の治療成績向上を実現する探索的研究	380	—	—
6	研究者F	トキシコゲノミクスデータベースを活用した毒性メカニズムに基づく医薬品安全性評価に関する研究	358	—	—
7	研究者G	東日本大震災被災者の健康状態等に関する調査	300	—	—
8	研究者H	疾患関連創薬バイオマーカー探索研究	280	—	—
9	研究者I	国立がん研究センターPhase I センター早期開発研究	219	—	—
10	研究者J	食品を介したダイオキシン類等の人体への影響の把握とその治療法の開発等に関する研究	210	—	—

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	社団法人日本医師会	治験推進研究事業	960	—	—
2	財団法人ヒューマンサイエンス振興財団	政策創薬におけるヒューマンサイエンス総合研究(官民共同研究)の推進	750	—	—
3	財団法人国際協力医学研究振興財団	糖尿病予防のための戦略研究	373	—	—
4	財団法人エイズ予防財団	エイズ対策研究推進事業	269	—	—
5	財団法人がん研究振興財団	第3次対がん総合戦略研究推進事業	256	—	—
6	財団法人日本予防医学協会	新型インフルエンザ等新興・再興感染症研究推進事業	67	—	—
7	財団法人日本予防医学協会	難治性疾患克服研究推進事業	42	—	—
8	財団法人精神・神経科学振興財団	障害者対策総合研究推進事業	37	—	—
9	公益財団法人長寿科学振興財団	認知症対策総合研究推進事業	33	—	—
10	財団法人日本予防医学協会	免疫アレルギー疾患等予防・治療研究推進事業	27	—	—